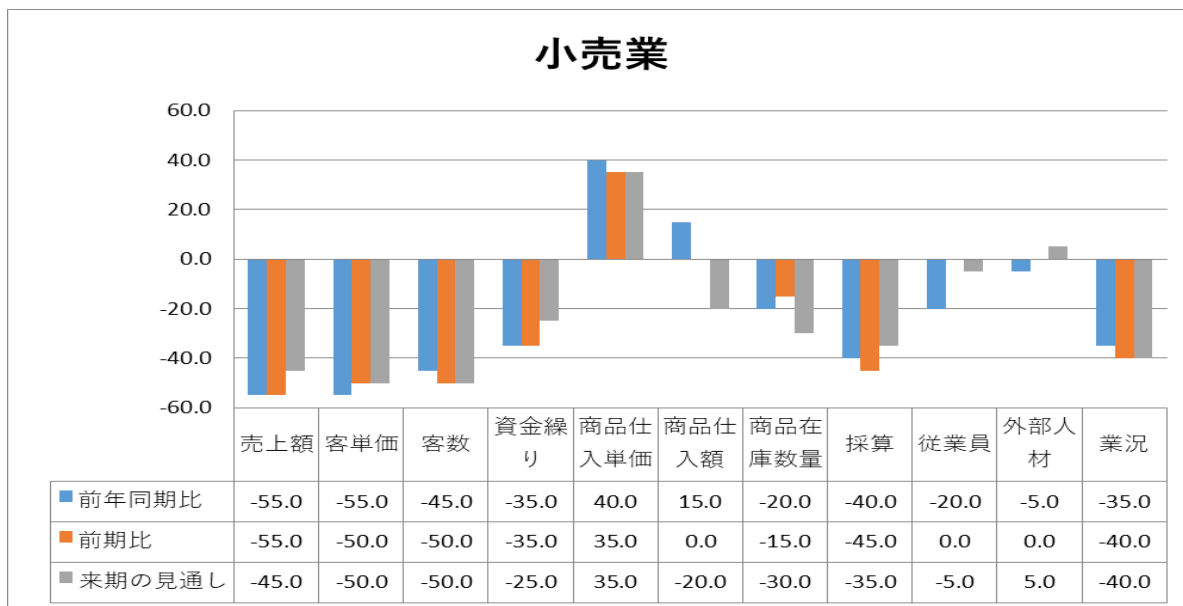
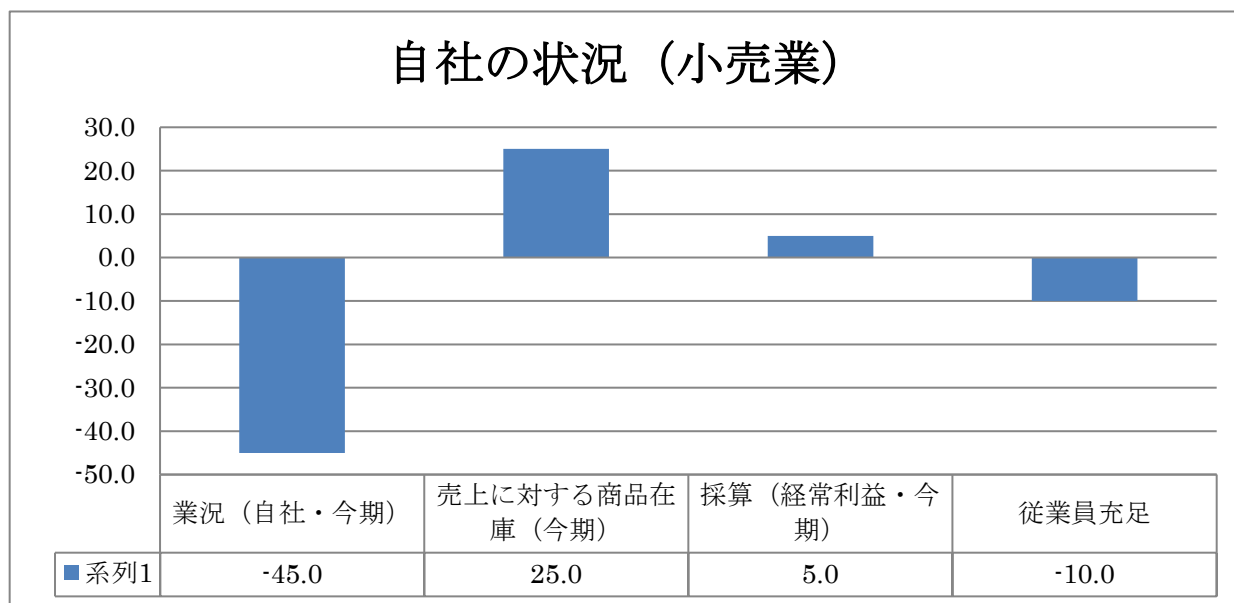


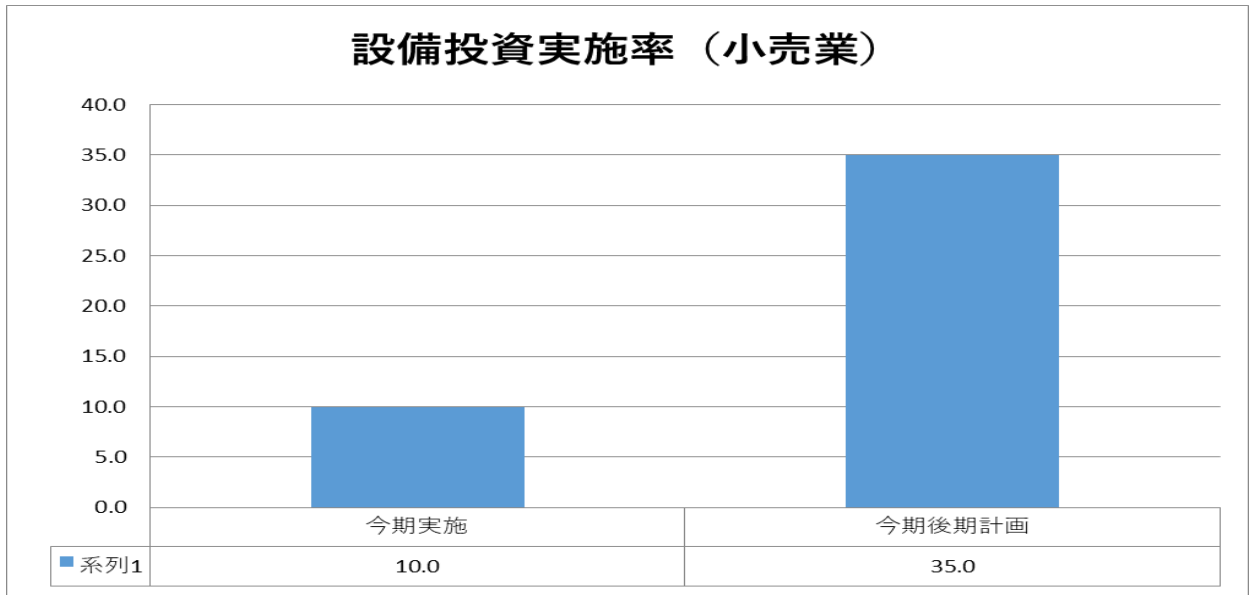
① 小売業



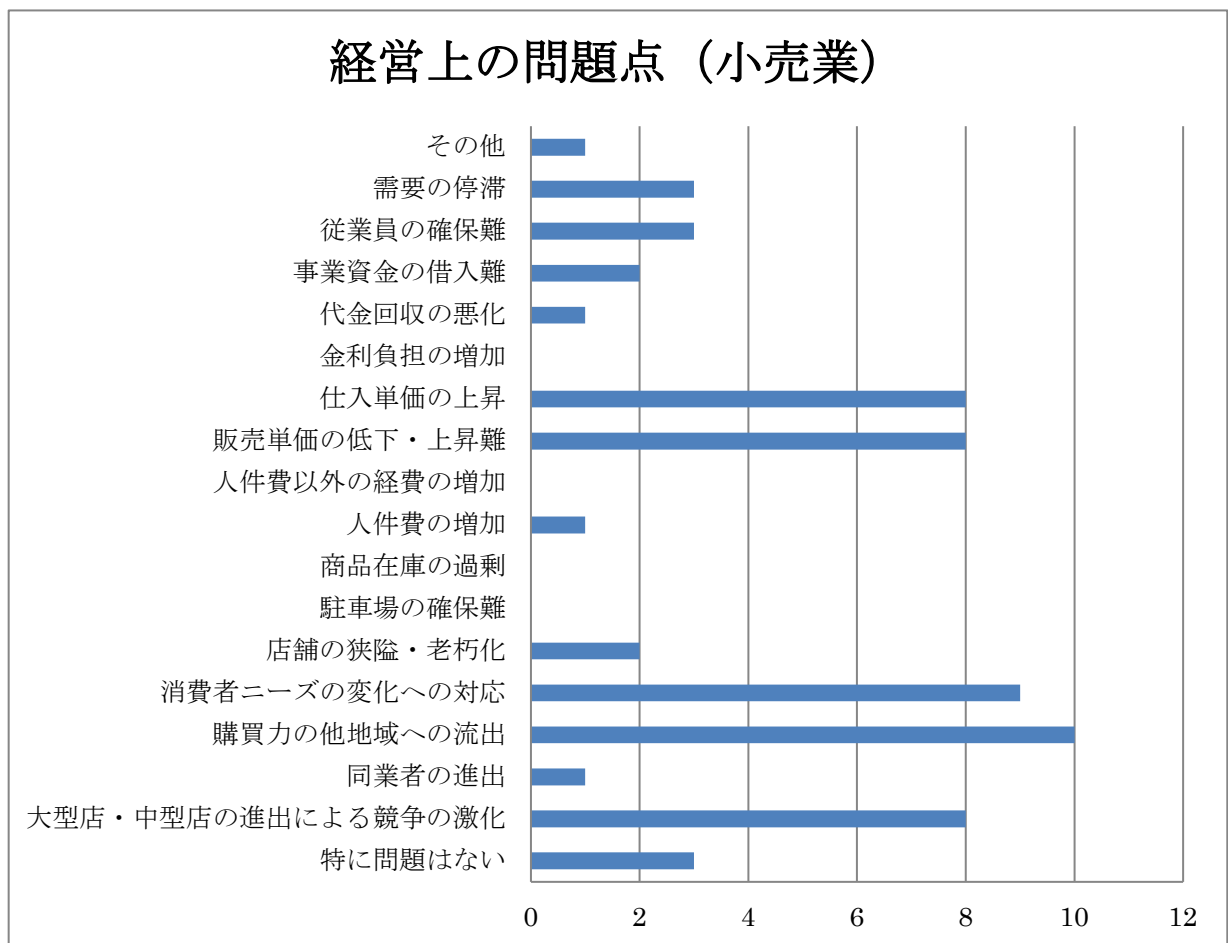
売上、採算、業況については依然、他業種に比べ大きくマイナス領域にある。今後の見通しについても一層の厳しさが予想される。売上については客数、客単価ともにマイナス幅が増えるマイナス局面にあり、採算も-16.2ポイント増。大きく減少したことが見られる。



業況については他業種と比べて大きくマイナスにある。採算は前期のマイナスからプラスへと転じた。商品在庫に於いては13.2ポイント増となり、過剰感は強まっており注視が必要である。従業員の不足感も4.1ポイント増。



設備投資実施事業者は前回の調査から大幅に増加。店舗改装など積極的な設備投資計画が出てきた。



経営上の問題点の第1位は「購買力の他地域への流出」で約 17%、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」で 15%、第3位は「仕入単価の上昇」・「販売単価の低下、上昇難」が並んで 13.3%。